

第8回小田滋賞 受賞者

最優秀賞 該当者なし

優秀賞 2名

新子 泰平（あたらし たいへい）関西学院大学法学部4年
「国際裁判所に対する反発—ICCにおけるアフリカ諸国の反発を事例として—」
研究分野：国際政治・外交史

河合 慶一郎（かわい けいいちろう）京都大学大学院法学研究科修士課程1年
「国際法上の間接責任再考—代位責任の間接責任を中心として—」
研究分野：国際法

奨励賞 3名

大辻 航暉（おおつじ こうき）日本大学法学部4年
「海面上昇が国際法に与える影響の一考察—主に海洋法を対象として—」
研究分野：国際法

鳥居 雅也（とりい まさや）東京大学法学部4年
「国際司法裁判所の法理論における「国家の同意」原則の衰退—国家は勧告的意見から免れうるか—」
研究分野：国際法

長澤 宏（ながさわ ひろむ）早稲田大学大学院法学研究科修士課程2年
「公的資格無関係の原則の射程と動態—国際共同体利益と国家利益の調整プロセスの観点から—」
研究分野：国際法

(注) 所属・学年は応募時のものである。